

不適合情報

2024年6月13日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1.G グレード 0件

2.G グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	2号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(B)試運転において、冷媒吐出圧力高の警報が発生し冷凍機(B)が自動停止したことを確認した。調査の結果、通常全開である冷却水調節弁後弁が全閉となっていたため、冷却水が冷凍機に通水されず自動停止したものと判明。冷却水調節弁後弁を全開に復旧して試運転を再開し、冷凍機(B)の運転状態に異常のないことを確認。当該事象の原因を調査。	2024/06/11	-

3.G グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	原子炉建屋(管理区域)南西側階段に、誘導灯(3箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/06/08	
2	4号機	原子炉建屋最上階(管理区域)において、協力企業作業員が天井クレーンの年次点検を実施し、作業終了後に手袋を外したところ、右手の小指根元に切創(1cm程度)と出血痕を確認した。作業の状況からクレーンのフックと吊具を取付ける作業において、固定治具挿入時に取手と吊具の間に指を挟んだものと推定。業務車で病院に搬送し診察の結果、右手小指挫創と診断。関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止を徹底。 [2024年6月10日公表済み] URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20240610p.pdf	2024/06/07	
3	4号機	原子炉補機冷却水系熱交換器(B)の原子炉補機冷却海水系出口弁にシートパスを確認した。また、原子炉補機冷却海水系ストレナー(B)の入口弁またはブロー弁にも、シートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2024/05/31	
4	5号機	高電導度廃液系濃縮装置加熱器(A)蒸気入口圧力指示が、圧力計の上限値を超えていることを確認した。調査の結果、蒸気入口圧力調整弁の不具合により配管内の圧力が上昇し安全弁が動作したものと推定。当該の圧力調整弁および安全弁を点検・修理。	2024/06/07	
5	5号機	海水熱交換器建屋海水ストームドレン処理系排水槽ポンプ吐出弁棒付け根部に、微量な水の滲みを確認した。受けパン設置済み。当該弁を交換。	2024/06/09	
6	6号機	発電機逆相過電流継電器の点検において、動作電圧が管理値を逸脱していることを確認した。当該継電器を点検・修理。	2024/06/10	
7	6号機	タービン建屋低電導度廃液系排水槽ポンプ(B)の確認運転において、排水槽への水の滴下を確認した。調査の結果、排水槽ポンプ(D)出口逆止弁後ドレン弁に微量なシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2024/06/03	
8	その他	荒浜側焼却炉建屋排気筒放射線モニタサンプリング装置においてファン故障の警報の発生を確認した。調査の結果、シンチレーション検出器のファンBが停止していることを確認。当該ファンを点検・修理。なお、ファンAは正常でサンプリング装置に影響がないため、保安規定に抵触しない。	2024/06/06	